

学校教育目標：ふるさとを誇りに思い、やさしく・かしこく・たくましく生きる麓っ子の育成

～みんなにとって、気持ち（居心地）のよい学校にしよう～



チームワーク
フットワーク
ネットワーク

麓っ子

麓小学校だより

令和3年12月20日号

文責 校長 木村 嘉身

TEL 0942-83-2013

<https://www.education.saga.jp/hp/fumoto-e/>

リコーダー教室【3年】



10月7日（木）、3年生の子どもたちを対象に、「リコーダー教室」が行われました。リコーダーに関心をもってもらおうと、毎年、「東京リコーダー協会」から講師に来ていただいております。今回は、全日本リコーダーコンテスト金賞を受賞された増永奏先生にお越しいただき、リコーダーを演奏するときの指づかいやタンギングの仕方、息づかい、リコーダーの種類などについて話していただきました。

増永先生には、アルトリコーダーによる「ドライフラワー」の演奏やテナーリコーダーによる「ひまわりのやくそく」（ドラえもん）の演奏、バスリコーダーによる「ゲゲゲの鬼太郎」の演奏をしてもらいました。最後に、子ども達が日頃練習しているソプラノリコーダーで、「千本桜」を演奏してもらい、さらにリコーダーを身近に感じることができたようでした。

子ども達は、リコーダー教室の最後に、「いろいろな曲を聴かせてもらいありがとうございました。これからリコーダーの練習を頑張ろうと思います。」「こんなにたくさんのリコーダーがあることを知ることができました。」など、感想を述べていました。

新型コロナウイルス感染症対策のため、子ども達はリコーダーを吹くことができなかったのですが、リコーダーについての認識を深めることができました。



宿泊学習【5年】

5年生は、10月28日（木）～29日（金）、波戸岬少年自然の家において1泊2日の宿泊訓練を実施することができました。今年も、新型コロナウイルス感染症対策を十分に行った上での実施となりました。

1日目は、入所式、オリエンテーション、写真撮影の後、オリエンテーリングに挑戦しました。友達と協力し、地図とコンパスを手掛かりにして、できるだけ多くの「オリエンテーリングポスト」を見つけ、得点を競う活動です。各グループ、友達同士で確認したり、相談したりしながらの活動になるため、友達との絆をさらに深めることができました。



夕べの集い（右上写真）や夕食を済ませた後、いよいよ楽しみにしていたキャンプファイヤーです。「遠き山に日は落ちて」の曲が流れる中、火の長（おさ）と聖火を持つ火の女神、5人の火の使いが入場しました。火の長（校長）の話の後、火の使いは火の長から「希望の火」、「生命（健康）の火」、「努力の火」、「奉仕の火」、「友情の火」を受け取り、それぞれ誓いの言葉を力強く言うことができました。その後、それらの火をキャンプファイヤーのやぐらに点火して第1部が終了です。第2部は、親睦の集い。勢いよく燃える火を囲んで、各学級が練習した出し物を披露しました。仲間と一緒に笑顔で楽しんでいる子ども達の様子を、綺麗な夜空がずっと見守ってくれました。そして、第3部は、少しずつ消えゆく炎を眺めながら火の長の話を聞き、「今日の日はさようなら」をみんなで歌い、静かに終わりました。

翌日は、朝の集いの後、朝食、部屋掃除を済ませ、野外炊飯（昼食）を行いました。1グループ6～7人、15のグループに分かれ、役割を分担し、友達と協力しながらカレーライスを作りました。材料は同じなのですが、グループごとに微妙に味が違ったようです。デザートバナナを隠し味に入れたグループもありました。どのグループも、自分達が力を合わせて作ったカレーライスが一番おいしかったはず！

保護者の皆様にとっては、離れた場所でのお子様の体調が気になられると思われましたので、宿泊学習の様子は、5年生の保護者の皆様を対象に、マチコミメールを活用して、随時お伝えさせていただきました。



サツマイモの収穫【2年】

11月9日（火）、2年生の子ども達は、麓まちづくり推進センターの畑において、6月8日（火）に植えたサツマイモの収穫を行いました。民生・児童委員、老人クラブ、麓まちづくり推進センターの皆様方にご協力をいただきながら、たくさんのサツマイモを収穫できました。大きさや形は様々で、子ども達は、歓声をあげながら、笑顔で収穫の喜びを味わうことができました。この時の様子は、新聞にも掲載していただきました。（裏面をご覧ください）



収穫を喜ぶ子ども達

感謝の気持ちを伝える会